



2011-12年度国際ロータリーのテーマ

こころの中を みつめよう博愛を 広げるために

RI 会長：カルヤン・バネルジー
 2800 地区ガバナー：細谷 伸夫
 ガバナー補佐：本多 信昭
 会長：武田 寿美男 幹事：伊勢 和正
 クラブ会報委員会
 委員長：太田 幸一郎
 委員：青山 恵一郎 木村 政則
 金井 和義 相沢 そのみ
 坂入 文人

山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

第1940 回例会

2012-3/27 (火) 天気 (晴れ)

□例会場：ホテルキャッスル
 □点 鐘：PM12:30 武田寿美男 会長

□司会進行 (SAA)：神崎 祐子 さん
 □ロータリーソング：「山形南 RC の歌」

会長挨拶



3月度の理事会報告

- 1 浅野裕幸君入会に関する件
職業分類、入会金、会費月割のこと、委員会配属のことなど協議しております。
- 2 ・ 4月10日の山形地方裁判所への職場訪問例会
・ 4月24日の40周年気焔例会
・ 5月26日の田植、東北芸工大学食例会

などの実施要項について協議いたしました。
 なお芸工大には幹事と私が先日下見に行っていました。
 さて、4月は雑誌月間です。

ロータリーの雑誌を読むことは、会費納入、例会出席と共にロータリアンの3つの義務になっております。
 日本では「ロータリーの友」を読むということになります。
 発行部数は約9万5000部。
 これを読んでいるだけで、ガバナーにもなれるという程、ロータリーの知識と情報がつまんでいると言われております。
 特に月間特集は3年分くらいまとめて読まれると理解しやすいと思います。
 お客様のご紹介をいたします。
 椎名幸子さんと、幸子さんのお母さんです。
 今日はよろしくお願いたします。

幹事報告

伊勢 和正 幹事

1. 何回もすみませんが、4月1日は地区大会です。プログラムは前回お渡しいたしました。本会議は県民会館で8:30登録受付開始です。昼食をはさみ16:30過ぎまでです。次にバスでパレスグランデールへ移動し17:50より会員懇親の夕べがあります。登録料はもう払っておりますので非ご参加下さい。尚、緑町会館の駐車場チケットがきておりますのでよろしくご利用下さい。
2. 4月の地区大会の次の例会は、10日になります。職場訪問で11:00に山形地方裁判所です。菊川先生と館内を巡ります。その後ワシントンホテルへ移動しまして、12:30より2階三十三間堂で例会を行います。駐車場はホテル西側のエチゴヤパーキングをご利用下さい。ファックスで出欠も取っておりますので宜しくお願い致します。

世話になっております。
 神崎祐子 さん 千歳建設さんの下で工事誘導でお世話になりました。

◇4月の記念日◇

- 会員誕生日**
 日下部功夫 君・寺崎 利彦 君・川合 賢助 君
 佐々木吉嗣 君・神崎 祐子 君・金子 靖二 君
- 結婚記念日**
 長沢 一好 君・佐々木吉嗣 君・齋藤 源七 君
 金田 亮一 君
- 奥様誕生日**
 稲村 佳宏 君・青山恵一郎 君・金森 正耕 君
- 企業創立記念日**
 阿部 浩一 君・上村 正志 君・神崎 祐子 君
 佐々木吉嗣 君・鈴木 利明 君・菊川 明 君
 長沢 一好 君・中村 篤 君・齋藤 源七 君
 寺崎 利彦 君

委員会報告

- ニコニコBOX 宮舘 順治 君
 大久保章宏 君 息子がトステムでの4年間の修行を終えて帰ってまいりました。今後とも皆様のご指導よろしくお願い致します。
- 武田 秀則 君 明日、特別養護老人ホームの竣工式を迎えることができました。見学会も予定しております。
- 谷口 義洋 君 建築のほうで、武田秀則バスト会長にお世話になりました。
- 長沢 一好 君 千歳建設さんの下で電気工事でお世話になりました。
- 阿部 薫 君 警備の方で、私ども山形ビルサービスもお



例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 事務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

語 り 部

椎名 幸子氏

ゲスト紹介 金森 正耕バスト 会長

本日は語り部椎名幸子さんとそのお母様にお越しいただきました。語り部といいますと、遠野物語などが出てきますが、文字などで残すのではなく言葉で語り継いできたおはなしを今日は楽しんでください。ご清聴よろしく願いいたします。

阿古耶姫

むかし、むかし、みちのくの信夫郡、今の宮城県の名取市、藤原豊充卿に阿古耶姫と言う娘がいたっけど。

姫は類まれな美女であつたうえに、和歌の道にもすぐれていて、都にも名が知れわたつていたっけど。

ある夜のこと、姫は静かに琴を奏でていたど、そしたら、どこからともなく琴に合わせるかのように、笛の音が聞こえてくるんだっけど。

姫は思わず、笛の音のほうを見ると、松の根元で、立派な若者が無心に笛を吹いていたっけど。

「貴女のすばらしい琴の音に魅かれてまいった。私の名前は名取の左衛門太郎。」
 と言って、それからというものは、あくる日もあくる日も続いたど。

そして、いつしか、二人は契り合う仲になったんだど。

ある夜のこと、左衛門は力なく、
 「私は実は、最上の国、千歳山の頂に根をはる老松で、故あってここに来るのも今夜限り、二度と会うこともかなうまい。」
 と言ひ、淋しげに、暗闇に消えて行ってしまったんだど。

姫は大変悲しみ、どうすることも出来ず、琴を手にすることもなく、日夜うちしおれていたけど。

丁度その頃、宮城県の名取川にかけてある大橋が洪水で流され、橋にする丁度いい大きな木が見当たらず、「これは、山形の千歳山の松の木をもってするしかない。」ということになったんだど。

そして、大勢の木こりが笹谷峠を越えて、千歳山にやって来たんだど。

そして、木こり達が古い松の木を切り倒したんだど。

そして、いざ運ぼうとして、大勢の人が一生懸命引っ張っても、ビクとも動かすことが出来なかったんだど。

どうしたらいいものかと、占いに見て貰うことになったんだど。

そしたら、「これは信夫の館に住んでいる阿古耶姫の手をかりれば、動かすことが出来る。」と言われ、阿古耶姫に来てもらったんだど。

千歳山に着き、その倒された松の木に對面した阿古耶姫は

「まあ、なんというお姿、左衛門さま。こんな姿になってしまって、どうぞ左衛門さま、名取川の橋になって、たくさんの村の人をお助けください。」と、

姫は松の木に手をつき泣き伏したんだど。

そしたら、どうしたのか、その松の木は水に浮く舟のように、スーと上に上がって、スルスルとすべるように、動き出したんだど。

そして、難なく名取川の岸までたどり着き、橋は元通りにもどり、村の人は大喜びで橋を渡ることが出来たんだど。

それから、姫は千歳山にもどり、切られた松の木の元に代わりの松の木を植え、そのそばに草庵を建てて、そこを「万松寺」と名づけたんだど。

月が登るのを待って、左衛門様のために、琴を奏でて弔う日を過ごしたんだど。

阿古耶姫はこの千歳山の万松寺で、一生を過ごし、亡くなってからはその松の木のそばに、まるで夫婦のように、仲良くいっしょに葬られているそうです。

いまの笹谷峠は阿古耶姫と左衛門様が「ささやきあった」から、「ささや峠」と言われているそうです。

この他にも2編のお話を聞かせていただきました。椎名さんありがとうございました。

○本日出席・前回修正出席 **出席率100%ありがとうございました。引き続きご協力お願いします！**

	会 員 総 数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本 日	5 4 名		3 8 名	
前回修正	5 3 名	4 5 名	4 5 名	1 0 0 %
他クラブで メイクアップ された 会 員	(第2530地区) 武田 和夫 (山形北) 寺崎 利彦 (山形東) 木村 政則 (山形イブニング) 寺崎 利彦	阿部 薫 寺崎 利彦 土田 貴英	木村 政則 阿部 浩一 貴英 菊地 賀治	鈴木 政康 布施 富将 鈴木 利明 太田幸一郎 相沢そのみ